

近代日本の礎となった

明治大正の 焼き物



上絵金彩武者図花瓶
錦光山宗兵衛
明治時代中期～大正時代



上絵金彩人物図花瓶
藪明山
明治時代

上絵金彩花蝶図飾壺
帯山与兵衛
明治時代中期



2021年

開催期間 6.25 金 ▶ 9.20 月/祝

公益財団法人



横山美術館
Yokoyama Art Museum

【開館時間】午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】毎週月曜日(祝・休日の場合開館、翌平日休館)、8/13～16

【入館料】一般1000円(800円)、高・大学生・シニア65歳以上800円(600円)

中学生600円(400円)小学生以下無料 * ()内は20名以上の団体料金

*障がい者手帳をお持ちの方700円(当館はバリアフリーとなっております)

【後援】愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、名古屋市立小中学校PTA協議会

近代日本の礎となった

明治大正の 焼き物

上絵鶴図皿
萬古焼



明治政府は明治6年(1873)、オーストリアのウィーンで開催された万国博覧会に初めて公式参加し、日本は近代国家として国際的なデビューを果たします。東洋的な珍しい品々や、精巧な美術工芸品が出品されて西洋にジャポニズム(日本趣味のブーム)を引き起こし、陶磁器は外貨獲得のための重要な輸出品に位置づけられました。また、アール・ヌーヴォーなどの流行の変化にも対応していき、世界を魅了します。しかし、その後100年ほどの間に記憶や記録が失われ、国内での残存数も少ないため、輸出陶磁器の実態は解明されていません。本企画展では里帰りした明治・大正時代の輸出陶磁器を中心に展示し、近代日本の礎に大きく貢献した足跡の一端を紹介いたします。



上絵金彩透彫窓絵人物花瓶(一对)
出石焼 盈進社 明治9~18年



上絵金彩人物図花瓶
錦光山宗兵衛 明治時代中期~大正時代



陽刻尊式花瓶 茄子川焼
成瀬誠志 明治時代



朱泥龍図花瓶 常滑焼
明治時代中期

*一部展示が替わる場合があります。

関連イベント

講演会「近代陶磁の魅力を追う
明治~大正期を中心に」



荒川正明氏

日本陶磁史をご専門とする荒川正明氏(学習院大学教授)に、国内外で高く評価された近代の日本のやきものについてお話しいただきます。
◎日時:2021年8月29日(日) 13:30~15:00
◎定員:30名
◎申込方法:6月25日(金)からお電話にて先着順
◎参加費:無料(要入館料)

夏休みスペシャルイベント

転写絵付け体験

「つくろう!自分だけのうつわ」



イメージ

転写シートを使い、自由に配置してオリジナルの作品づくり。きれいな絵付けが簡単にでき、キッズから大人まで楽しめます。
◎日時:2021年7月25日(日) 13:30~15:00
◎定員:20名
◎申込方法:6月25日(金)からお電話にて先着順
◎参加費:1,000円(材料・焼成費・入館料込み)

ギャラリートーク

当館学芸員による作品解説

7月3日(土)、7月17日(土)
8月7日(土)、8月21日(土)
9月4日(土)、9月18日(土)

◎場所:美術館展示室
◎時間:13:30より1時間程度
*事前申込不要、要入館料



年間パスポート会員募集中!
年会費4,000円(更新3,000円)

*各イベントの詳細につきましてはお問い合わせください。



公益財団法人
横山美術館
Yokoyama Art Museum

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-1-21
TEL.052-931-0006 FAX.052-931-0008
<https://www.yokoyama-art-museum.or.jp>



次回企画展

優美な曲線から歴史が伝わる

「カップ&ソーサー展」(仮)

2021年10月1日(金)~
2022年1月10日(日)予定

[交通のご案内]

名古屋市営地下鉄東山線
「新栄町」駅(1番出口) 徒歩4分
名古屋市営地下鉄桜通線
「高岳」駅(3番出口) 徒歩4分
*専用の駐車場はございません。お車でのご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

